

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	北区市民部地域振興課(757-2407)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会議室、料理室、和室、視聴覚室、藍染室		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成30年(2018年)4月1日～令和5(2023年)年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定</p> <ol style="list-style-type: none"> ①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります ②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります ③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します ④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します ⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します ⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼次の基本方針を策定</p> <ol style="list-style-type: none"> ①情報を広く市民に知らせます。 ②利用の公平性を確保します。 ③誰にでも開かれた運営をします。 ④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。 <p>▼取組み実績について</p> <p>1.貸室の公平性の確保 札幌市市区民センター条例、施行規則、使用承認取り扱い要領、使用許可に係わる審査基準を遵守している。定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧に行なっている。</p> <p>2.区民講座・交流事業 館内掲示、広報さっぽろ、札幌市からのお知らせ、地デジアプリ、ふれあいわが街(地域の情報紙)、ふりっぱー、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行、駅、商店などにポスターを掲示している。 講座の申し込みが定員を超える場合には、講師と相談の上、定員数を増加して希望者全員が受講できるようにしている。また、定員に満たない場合には講師と調整しながら申込期間の延長をするなどして受講者を募り、定員に満たない人数でも開講することがある。 交流事業では、介護予防センター篠路と共催の「はつらつ健康体操教室」や日頃利用しているサークルの方たちの協力のもと、クリスマス会を行うなど新たな事業に取り組んでいる。</p>	<p>▼策定した基本方針により、管理運営を行なうことができた。</p> <p>▼ロビーの椅子の置き方を配慮したり、紙コップ自販機を導入するなど工夫し、誰でも気軽に休憩できたりと立ち寄りやすい場所になっている。</p> <p>▼生涯学習の拠点として地域のニーズに応じた講座や事業を行なっている。</p> <p>▼基本方針に基づき、平等利用に取り組み、管理運営することができている。</p> <p>▼貸室の予約方法については、定期利用者であっても新規利用者であっても、常に丁寧に説明を行なっている。</p> <p>▼センター便りには、講座や事業の情報を詳しく掲載。毎月欠かさず発行している。平成30年4月から図書だよりも隔月で発行を開始した。</p> <p>▼告知期間や受付期間は、告知が平等に行き渡るように、配慮して設定している。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: #FFD700;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>■基本方針を適切に策定し、公正・公平な施設運営に取り組んでいると認められることから、要求水準を満たしている。</p> <p>■策定した方針や関係規程等に基づき、適正に取り組んでいると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

3.施設活用事業

囲碁、バドミントン、卓球、バレーボールの施設活用利用者には、有料利用が優先となる施設活用のルールについて丁寧に説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の施設活用利用者にも便利のように、毎週水曜日に、翌週の施設活用実施日を決定し告知している。

また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室としている。高校生以上大人を対象の自習室も始めた。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

未使用スペースの消灯の徹底、夜間のトイレ便座スイッチオフなど、節電省エネに取り組んだ。

▼コピー・印刷・事務用品

内部資料は裏紙の使用するなど使い分けて節約に取り組んでいる。OA用品、文具事務用品、照明、トイレトーパー等については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入している。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参照し運営している。

▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・総務	常勤	1
事務	事務室	事務・総務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務・総務	非常勤	1
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	1
図書	図書室	図書業務	非常勤	1
夜間事務	事務室	事務	非常勤	4
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤務している。

▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。

▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体制をとっている。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。

▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▼施設活用利用者とは良好な関係を築くことができ、講座や事業の運営に多大な協力をいただいている。

▼特に囲碁、バドミントン利用者は、昨年に続き定期的に有料の貸室を利用してくれている。

▼貸室の利用が増えているものの、光熱費の節約は継続的に努めている。電気代は、館内の照明をLEDにしたことにより、削減できています。

▼ファイル、コピー用紙などの事務用品は、一度使用した物を再利用している。

▼フリーマーケットやバザー、古本市などの定期的な開催で、ごみ減量への意識を高める呼びかけをしている。

▼協定書に基づき、責任者及び人員を適切に配置している。

▼図書室には司書2名が配属しており、適宜対応が可能な体制をとっている。

▼職種は異なっても、センターの運営上のごときは、全員が責任を持つ。特に講座や事業などの企画立案は、それぞれの得意分野や気づきを活かした取り組みを行なっている。

▼外部研修、内部研修を実施した。

■エネルギー節約やごみ減量、リサイクル等に積極的に取り組んでおり、要求水準を満たしている。

■管理運営業務を適切に行い得る組織が整備され、従事者が適切に確保・配置されており、要求水準を達成している。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策など、話し合いを行なっている。
- ▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしている。
- ▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。
- ▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが同じ情報を共有できるようにしている。
- ▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活かしながら運営を行なっている。

▼毎月1回の定例会議にはスタッフ全員が出席している。

▼会議やミーティング、朝夕礼では、利用者との係わりの中での気づきや発見、地域の課題を共有している。

▼スタッフは毎月月報を提出。当月の振り返りと、翌月の目標を個々に設定し、業務に取り組んでいる。

■職員全員が業務の改善についての話し合いに参加しているほか、職員間の情報共有も十分に図られており、要求水準を満たしている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼第三者委託業務は以下の通り。
- ①機械警備 ②自家用電気工作物保安管理 ③消防設備点検 ④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検 ⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出を受け確認している。

▼第三者委託は、札幌市の承認を得て実施している。業者の選定は、市内業者数社から見積もりを取った上でやっている。

▼作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

■適正に管理されていると認められる。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回	協議・報告内容
第1回 6月1日 (金)	1. 委員の紹介 2. 平成29年度収支決算 3. 平成29年度利用実績 4. 利用者アンケートの集計報告 5. 平成30年度の事業について 6. コミセン 夏まつりについて 7. 篠路文化祭について 8. その他
第2回 10月26日 (水)	1. 篠路文化祭チャリティ報告 2. 職場体験受入れについて 3. 藍染活動について 4. 自主事業還元 5. その他
第3回 1月16日 (水)	1. 藍染講座について 2. 自主事業・交流事業について 3. 備品について 4. その他

▼協定書通り年4回開催した。

▼年4回のうち第2・第3回は、札幌市と指定管理者のみで行ない、他2回は全ての構成員で開催した。

▼協議会委員とスタッフは日頃から良いコミュニケーションが取れており、館の動きを大変良く理解していただいている。

▼協議会委員には、篠路文化祭などに協力していただいている。良い連携が取れている。

■運営協議会が所定の回数開催されており、要求水準を達成している。

第4回 3月15日 (金)	1. 第2回・3回運営協議会の内容について 2. 平成30年度活動報告 3. 平成30年度の利益還元について 4. 平成31年度事業計画について 5. 平成31年度の運営協議会について 6. その他
<協議会委員> ・篠路連合町内会(3名) ・篠路地区社会福祉協議会(2名) ・篠路地区民生委員・児童委員協議会(1名) ・篠路地区青少年育成委員会(1名) ・施設利用者(2名) ・「ふれあいわが街」編集者(1名) ・篠路まちづくりセンター(1名) ・札幌市北区市民部(1名) ・指定管理者(2名)	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。
- ▼現金等の管理については、法人で定められた現金取扱規定により、適正に管理している。
- ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。
- ▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際には、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金している。
- ▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフが確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の鍵も厳重に管理している。

▽ 要望・苦情対応

- ▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが責任と自覚を持って丁寧に対応している。
- ▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行なっている。
- ▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対応を振り返り、事例検討を行なっている。
- ▼利用者との日常会話を大切にし、日頃からひとりひとりの声に耳を傾けている。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

- ▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によって、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共有している。
- ▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。
- ▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容についての記録と振り返りを行なっている。
- ▼企画書の内容についてセルフモニタリングを実施している。

▼NPO法人ワークスコープ北海道事業本部では、札幌市のコミュニティ施設において統一した経理処理方法を行なっており、当センターもそれに沿って財務管理をしている。

▼ロビーに「ご意見箱」を設置しているほか、直接耳にすることもある利用者の要望・苦情を迅速に察知、対応できるようにしている。

▼セルフモニタリングを行い、事業の成果を確認しながら業務に取り組んでいる。

▼日報、清掃日誌などの記録をもとに、勤務体制の異なるスタッフ同士が情報を共有し、仕事の引継ぎを行なうことができている。

■財務関係書類を検査した結果、適正に管理されていると認められることから、要求水準を達成している。

■適切に対応していると認められることから、要求水準を達成している。

■アンケートの実施等により、適切にセルフモニタリングが実施されていると認められる。また、協定書に基づき、各種報告書類も適切に提出されており、要求水準を満たしている。

	<p>▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で提出している。 ▼平成30年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、財務検査)を受けた。 ▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示している。</p>	<p>▼各種規定、報告書、収支関連、経理関連書類は規定に従い保存している。</p>					
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <p>▼入職時には、労働時間・賃金その他労働条件を明記した確認書を交わしている。 ▼パート勤務者には最低賃金835円を上回る850円の時給を支給している。 ▼36協定を締結し、労働基準監督署長に届けている。 ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させた。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。また必要に応じて適切に届け等を行なった。 ▼雇入れ時に健康診断を実施した。 ▼1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 ▼指定管理者の申込時に提出した、ワークライフバランスの取り組みに、新たな取り組みを加えて適切に実施した。 ▼事務機器や什器等については、作業に適した操作が行なえるよう配慮して配置している。</p>	<p>▼法人の組織運営及び就業規則を記した冊子をスタッフ全員に配布するとともに、いつでも閲覧できるように事務室内に設置している。</p> <p>▼スタッフの健康管理のために、管理職以外に衛生管理推進者を置き管理している。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>■法令が遵守され、職員の良好な雇用環境が確保されていると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼職員は、朝、昼、夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行なっている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りを行い施錠している。 ▼全ての貸室に、緊急避難経路を掲示している。 ▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、スタッフに周知徹底している。 ▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。 ▼拾得物、紛失物は、発生日時・場所・内容・担当者を台帳に記載し、適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。 ▼保険については以下の通り加入している。 ・NPO法人ワーカーズコープとして「企業総合賠償責任保険」に加入。 指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合 身体賠償 1名1億円 1事故4億円 対物賠償 1事故1000万円 ・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。 区民講座、地域交流事業参加者の事故、怪我に対応。</p>	<p>▼館内外に異常な箇所が無いが、意識して巡回を行なっている。</p> <p>▼貸室内の備品については安全に留意して配置している。和室で針を使うサークルには専用シートを敷いて利用してもらったり、ダンス利用の際に使う大きな鏡には滑り止めを張るなどしている。</p> <p>▼拾得物は、利用者の目に止まりやすいように受付前に置き、時計など高価な物と判断する場合の物は金庫で保管している。</p>	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>■連絡体制が確立し、利用者等の安全確保が適切になされていることに加え、必要に応じて適切に保険に加入しており、要求水準を満たしている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

- ▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もできるだけ自前で行なっているが、大がかりで難しいところは委託。仕様書に基づいた回数を行なっている。
- ▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらっている。
- ▼保守点検については、仕様書に基づき定期的に行なっている。
- ▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修繕したものは以下の通り。
【指定管理者負担】

 - ・2階女子トイレ便座交換
 - ・玄関タイル張替

▽ 防災

- ▼消防計画を策定し、11、3月に通報・避難訓練を実施した。
- ▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行なっている。

▼外構緑地管理のうち、草刈は毎年コミセン横パークゴルフ場運営委員会に委託。地域の方が担ってくれている。週1回行っている。

▼簡易な修繕は、スタッフが行き、迅速に対応している。

▼コピー機の機種を変えて以降、印刷を頼まれてもスピーディーに対応できるように喜ばれている。

▼避難訓練を実施し再確認等をした。

▼当センターが地域避難場所であることから、緊急時を想定し、防災備品を定期的に確認し補充するなどしている。

■施設・設備・備品等の維持管理が適切になされており、要求水準を満たしている。

■適切な取り組みが行われており、要求水準を満たしている。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

平成30年度	計画	実績
講座数	27	36
回数	50	78
受講生数	250	456

講座名	定員	受講者数	定員達成率	理解度	満足度
一日司書体験	4	3	75	100	100
篠路シルバー水曜大学	65	65	100	100	100
ユリアさんのロシア家庭料理	16	25	156	100	100
パークゴルフ中級講座	15	15	100	100	100
やさしい! たのしい! 太極拳	6	9	150	100	100
初めてのハーバリウム講座	8	17	213	100	100
ママヨガ講座	8	10	125	100	100
バランスボールエクササイズ講座	6	21	350	100	100
グルーデコ初級体験講座	4	4	100	100	100
Let'sフラ講座	6	3	50	100	100
子どもと良好な関係を作るアンガーマネジメント	6	10	167	100	100
6連発輪ゴム連射銃工作講座	10	14	140	100	100
ゆかたの着付け講座	6	7	117	100	100

▼藍染体験講座は地震の関係で中止せざるを得ない日もあったが、申込み頂いた方ほぼ全員が受講することが出来た。

▼健康に関心の高い方が多く、バランスボール講座では定員を大幅に超える申し込みがあり、急遽講師を増やし開講した。

▼ユリアさんのロシア家庭料理講座は根強い人気で、毎回すぐ定員に達する。年2回のロシア料理講座は、人気があり定着してきている。

A	B	C	D

■計画数を上回る事業を実施し、かつ講座受講者の理解度及び満足度が高かったことは評価できる。

グルーデコ親子夏休み講座	4	4	100	100	100
親子えほん講座	12	17	142	100	100
夏休み小学生料理講座	8	6	75	100	100
お母さんのための ライフオーガナイズ講座	6	10	167	100	100
グルーデコ初級体験講座	4	4	100	100	100
藍染体験講座	10	15	150	100	100
藍染体験講座	10	12	120	100	100
フラダンス講座	6	4	67	100	100
お母さんのための思考と行動の 整理術講座	6	9	150	100	100
ハーバリウムベーシック講座	8	4	50	100	100
ハーバリウム空間静止講座	6	4	67	100	100
ユリヤさんのロシア家庭料理講座	10	20	200	100	100
しあわせをひろげる ベビーマッサージ講座	16	10	63	100	100
相続と贈与の 基本を知る講座	20	24	120	100	100
グルーデコ初級体験講座	8	6	75	100	100
話してみよう！中国語講座	6	7	117	100	100
エクセルの基礎講座	15	21	150	100	100
お正月のリース作り講座	16	19	119	100	100
バランスボールエクササイズ講座	15	21	140	100	100
本の装備講座	6	5	83	100	100
冬休み書初め講座	6	5	83	100	100
コミセン護身武術講座	12	13	108	100	100
白神こだま酵母で作る手作りピザ講座	8	13	163	100	100

▼託児を設け、子育て中のお母さんにも受講してもらえる講座を開講し大変喜ばれた。

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

平成30年度	計画	実績
行事数	18	19
回数	426	423
参加者数	5,619	8,240

▼新しく始めた行事や文化祭の集客数の増加に伴い参加者数が大幅に増えた。

■事業の参加者数が計画を上回ったことは評価できる。今後も様々な事業を企画・実施し、多くの方に来館していただけることを期待する。

▼きずなサロン、おはなしの会は、地域の有志がスタッフと共に運営している。

事業名	実施日数	計画人数	参加人数	参加目標達成率
ハッピーマーケット&サークルメンバー募集フェスタ	1	150	308	205
はらはらドキキ！バドミントン大会	1	42	42	100
カルチャーナイト2018	1	100	114	114
新春百人一首交流会	1	24	23	96
おはなしの会まんまるころころ	12	120	154	128
女性麻雀大会	1	40	32	80
ロビーコンサート	3	90	145	161
日曜シネマ	11	300	410	137
篠路文化祭	1	1,000	3,279	327
コミセン卓球交流会	1	72	72	100

▼バドミントン大会・卓球交流会・囲碁大会は施設活用利用者が運営に協力してくれている。

▼ロビーコンサートは、サークルには身近な発表の場として、また地域の方には気軽に音楽を楽しめる場として定着している。

ハッピーマーケット	1	300	231	77
新春囲碁大会	1	48	20	42
きずなサロン	12	240	240	100
篠路コミセン歌う会	2	40	61	152
コミセン子どもも大人も楽しむクリスマス会	1	200	250	125
ふれあいコンサート	1	500	648	130
コミセンはつらつ！健康体操	12	400	420	107
コミセン夏まつり	1	800	1,363	170
朝のラジオ体操	359	2,400	428	121

▼文化祭は地域の諸団体と共に準備に取り組み、地域の結束力の強い事業となっている。

▼新しい行事の一つである「コミセンはつらつ健康体操教室」は毎回多数の参加がある。

▼毎朝ロビーで行なっているラジオ体操は、身近な健康づくりの場として多くの方が参加している。

▼今年度初めて開催した「コミセン子どもも大人も楽しむクリスマス会」は年代問わず多くの方が来場にぎやかなクリスマス会となった。

▽ 地域の憩いの場づくり活用事業(無料)に関する業務

種目	平成29年度		平成30年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	31	315	56	693
バレーボール	27	139	36	252
卓球	42	807	74	1,454
囲碁将棋	75	934	59	297
自習室	65	233	49	207
親子卓球			5	6
親子ファミリー			3	3
ロビー常設 囲碁・将棋			359	2,745
ロビー常設 きつずコーナー			359	1,147
ロビー常設 カードゲーム			359	1,149
合計	240	2,428	1,359	7,953

▼卓球は相変わらず根強い人気で、新しい利用者も増えている。

▼若い主婦の方、親子でバドミントンを利用してくれる方が増えている。

▼ファミリー開放・親子卓球開放は、ホールの有料利用が多いため、回数が少ないこともあり、地域の方々に浸透していないのが現状である。

■要求水準を満たしている。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	平成29年度	平成30年度	増減
開室日数	276	281	5
貸出冊数	59,198	56,384	-2814
利用者数	17,683	16,766	-919
レファレンス件数	1,080	657	-423
利用者案内数	445	309	-136

一般特集		児童特集	
4/20～	社会のトピラ	4/20～	自然とあそぼ
5/20～	歴史に学ぶ	5/20～	きもち・からだ
6/22～	アウトドア	6/22～	えほんのどうぶつえん・えほんこんちゅうかん
7/21～	アートにふれる	7/21～	せんそう・へいわ
8/19～	くらす	8/19～	もりもりたべよう“秋”
9/20～	悩んでいませんか？人づきあいのヒント	9/20～	みをまもる・あんぜんにくらす
10/19～	読書週間	10/19～	読書週間
11/20～	おもてなし	11/20～	メリークリスマス！
12/25～	新しい年 新しいことはじめませんか	12/25～	ぼくたち わたしたちのまち
1/19	わがまちさっぼろ	1/19	むかーしむかしのおはなし
2/20～	映画化作品	2/20～	ことばとあそぶ
3/20～	もう読みましたか？本屋大賞過去の受賞作	3/20～	みんな大好き！世代を超えて愛されるロングセラー絵本

▼図書室で企画・実施した講座と事業

- ・小学生向け：夏休み一日司書体験の実施
- ・小学生向け：夏休み料理講座の実施
- ・幼児親子向け：親子えほん料理講座の実施
- ・夜の図書室(カルチャーナイト2018の企画として夜9時まで図書室開室)
- ・「ぬいぐるみおとまりかい」実施(カルチャーナイト2018の企画として)
- ・一般向け：本の装備講座の実施

▼全ての項目において減少傾向。市内に多様な図書施設が増設された事もあり、利用者の選択肢が広がっているためといえる

▼月1回、図書スタッフミーティングを実施。日常業務の確認と図書室の環境改善について話し合っている。

▼夏場には、図書室の入り口の扉を開放し、気軽に入りやすい雰囲気を作り出している。

▼職業体験として、地域の中学校1校・豊明高等養護学校生徒、計4名の実習を受け入れた。

▼「おはなしの会まんまるころころ」は、地域のボランティアと図書スタッフで、工夫を凝らしながら行っている。年度末から宣教師の米国人ボランティアも読み聞かせに参加。

▼毎月1度地域の老人施設で読み聞かせ活動をしている「絵本サークル」のボランティアスタッフの人手が足りないときは、図書スタッフが一緒に読み聞かせに出向いている。

▼一日司書体験に参加した子供は、絵本の読みかぜを実践した。

▼夏休み料理講座は「フルーツ大福」を作った。

■利用促進に向けて様々な取組を行っていることは評価できる。

おはなしの会まんまるころ
毎月第3土曜日 午前10時～10時30分

年間合計参加人数54人

4月	23人	8月	7人	12月	8人
5月	18人	9月	24人	1月	13人
6月	13人	10月	14人	2月	5人
7月	11人	11月	8人	3月	10人

▽ 藍染事業

篠路天然藍染協議会と連携し、以下の藍染体験事業を行なった。また、敷地内に畑をおこし藍を育てている。

- ・コミセン講座「藍染体験」(計2回、27名)
- ・英藍高校 家庭科授業(計2回 各22名)

▼親子えほん料理講座は絵本『しろくまちゃんのほっとけーき』に出てくるホットケーキを実際に親子で作った。

▼コミセン講座、学校受け入れなどでは、染める体験以外にも篠路と藍の歴史についての講義を行い、好評を得ている。

▼敷地内の藍畑で育てた藍は、生葉染め講座で活用するほか、地域の学校や藍染展示コーナー来館者に見学してもらい、地域おこしに役立っている。

▼9月の台風・地震の影響で藍染体験講座の1講座・さっぽろフットパス倶楽部藍染体験講座が中止となった。

■篠路地域固有の歴史を通して、地域おこしに結び付く取り組みを行っていることは評価できる。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H29実績	H30計画	H30実績
ホール	件数(件)	424	850	680
	人数(人)	29,805	40,000	34,324
	稼働率(%)	39.4	80	56.1
集会室1	件数(件)	652	600	661
	人数(人)	5,913	5,800	7,234
	稼働率(%)	61.7	58	61.0
集会室2	件数(件)	501	400	504
	人数(人)	3,173	3,300	3,195
	稼働率(%)	46.0	40	46.9
会議室1	件数(件)	651	600	759
	人数(人)	12,544	14,500	13,606
	稼働率(%)	62.2	57	70.2
会議室2	件数(件)	747	700	815
	人数(人)	6,970	7,700	8,066
	稼働率(%)	65.8	67	72.7

▼全体の稼働率は、平成27年度50.7%平成28年度51.3%平成29年度47.5%平成30年度50.2%となり昨年度より増加。

▼夜間延長利用、時間貸し利用が更に増えている。個々のニーズに合わせた利用方法を理解してもらっている。

▼新規の利用者が増加していることで会議室の稼働率が伸び続けている。反面、和室の稼働率が減っている。

A	B	C	D
■全体の稼働率が前年を上回ったことは評価できるが、当初の計画を下回る稼働実績にとどまった部屋もあることから、今後のさらなる利用促進に向けた取組に期待する。			

和室1	件数(件)	661	660	609
	人数(人)	8,301	7,700	7,691
	稼働率(%)	64.0	64	57.4
和室2	件数(件)	474	400	471
	人数(人)	3,399	3,200	2,643
	稼働率(%)	47.2	45	45.1
料理室	件数(件)	108	141	127
	人数(人)	1,625	1,600	1,751
	稼働率(%)	9.9	11	11.3
視聴覚室	件数(件)	683	685	695
	人数(人)	4,710	5,000	5,164
	稼働率(%)	63.5	72	63.2
藍染室	件数(件)	182	225	220
	人数(人)	878	950	1,041
	稼働率(%)	15.7	23	17.8

▽ 不承認0件、取消し24件、減免0件、還付57件

▽ 利用促進の取組

- ▼講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行なっている。
- ▼窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。
- ▼キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。
- ▼既存のサークルが活動を継続できるように、サークルメンバーの増員に協力している。

▼キャンセル制度を丁寧に説明し理解してもらうことにより、利用者の金銭的負担が少ない「変更」利用が多い。

▼講座は、空き室の多い曜日と時間に関講し、サークル化を目指している。

▼4月にはサークルメンバー募集を開催。各サークルの新規加入者の募集に協力している。

(6)付随業務

▽ 広報業務

- ▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計72町内会、約15,000世帯に回覧している。
- ▼「広報さっぽろ」と冊子「札幌市からのお知らせ」のほか、地域新聞「ふりっぱー」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。
- ▼地域の新聞販売店のミニコミ紙「ふれあいわが街」に、講座や地域交流事業の予定を掲載。またセンターに関するニュースやサークル活動の様子を記事として扱ってもらい、広く地域に発信している。
- ▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、施設活用事業の最新情報を掲載している。
- ▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、施設活用カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。
- ▼ロビーに、サークル活動の掲示板を設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルが工夫を凝らしたPRを行なっている。

▽ 引継ぎ業務

前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし

▼平成22年7月から、毎月1回「こみしん」を発行している。平成31年3月号で105号となった。

▼「ふれあいわが街」の記者と連携を取り、館の行事や情報を記事として掲載してもらっている。

A	B	C	D
■適切に取り組まが行われており、要求水準を満たしている。			

2 自主事業その他		A	B	C	D
▼ 自主事業 ▼自動販売機(4台設置) 販売手数料収入 497,911円 ▼古紙回収 回収手数料収入 16,410円 ▼フットパスガイドマップ販売 販売手数料 1,500円 ※販売手数料1冊150円、今年度は10冊販売 ▼上記収入合計 515,821円 ▼ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。 ▼障がい者就労施設「ていねさくら館」と「おかしなおかしのアリス」によるパンとおかしの販売を定期的に受け入れている。 ▼ハッピーマーケット、ロビーコンサートでは、複数の障がい者就労施設が出店した。 ▼豊明高等支援学校の職業体験の受け入れを継続しているほか、新たにあいの里高等支援学校の職業体験の受け入れも行った。		▼行事の前には、各業者に連絡を入れ、自動販売機の補充を行なっている。 ▼フットパスガイドブックは、出版から年数が経っているが毎年一定数購入されている。 ▼障がい者就労施設のパンとおかしの販売の日程は館内掲示と「こみしん」、ホームページでお知らせしている。 ▼札幌市元気ジョブ事業を活用し、障がい者就労支援施設とつながりを持つことができている。	■適切に行われていると認められる。		

3 利用者の満足度		A	B	C	D		
▼ 利用者アンケートの結果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">実施方法</td> <td>実施期間 2月1日～3月31日 配布部数300枚 回収195枚 回収率65.00%</td> </tr> <tr> <td>結果概要</td> <td> 回答者の内訳 性別 男性52名 女性133名 回答なし10名 年齢 70代以上109名 60代48名 50代13名 40代11名 30代4名 20代1名 10代3名 回答なし7名 居住地域 篠路・上篠路・茨戸92名 太平百合が原27名 拓北あいの里27名 その他北区23名 北区以外26名 利用頻度 週に数回72名 月に数回96名 年数回20名 ほとんど利用しない2名 交通手段 自動車115名 公共交通機関29名 自転車17名 徒歩55名 その他0名 1.本日はどのような目的で来館されましたか？ 貸室(サークル活動など) 152名 一般開放 5名 図書室17名 きっずコーナー6名 イベント・その他22名 2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？ ある 138名 ない 47名 <利用詳細> 貸室(サークル活動など) 42名 一般開放 16名 図書室 53名 きっずコーナー 3名 イベントその他42名 3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いませんか？ ぜひ利用したい75名 利用したい75名 どちらかといえば利用したい6名 利用したくない2名 どちらでもない11名 </td> </tr> </table>		実施方法	実施期間 2月1日～3月31日 配布部数300枚 回収195枚 回収率65.00%	結果概要	回答者の内訳 性別 男性52名 女性133名 回答なし10名 年齢 70代以上109名 60代48名 50代13名 40代11名 30代4名 20代1名 10代3名 回答なし7名 居住地域 篠路・上篠路・茨戸92名 太平百合が原27名 拓北あいの里27名 その他北区23名 北区以外26名 利用頻度 週に数回72名 月に数回96名 年数回20名 ほとんど利用しない2名 交通手段 自動車115名 公共交通機関29名 自転車17名 徒歩55名 その他0名 1.本日はどのような目的で来館されましたか？ 貸室(サークル活動など) 152名 一般開放 5名 図書室17名 きっずコーナー6名 イベント・その他22名 2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？ ある 138名 ない 47名 <利用詳細> 貸室(サークル活動など) 42名 一般開放 16名 図書室 53名 きっずコーナー 3名 イベントその他42名 3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いませんか？ ぜひ利用したい75名 利用したい75名 どちらかといえば利用したい6名 利用したくない2名 どちらでもない11名	▼アンケートの結果は、今後のより良い運営に生かすよう会議でのテーマとし、スタッフ全員で話し合い更なる改善点を検討している。 ▼80%以上の利用者から「利用したい」との評価をいただいた。	■利用者アンケートの調査結果は要求水準を上回るものとなり、評価できる。 利用者アンケートの結果を踏まえ、今後のより良い施設運営に活かしていくことを期待する。
実施方法	実施期間 2月1日～3月31日 配布部数300枚 回収195枚 回収率65.00%						
結果概要	回答者の内訳 性別 男性52名 女性133名 回答なし10名 年齢 70代以上109名 60代48名 50代13名 40代11名 30代4名 20代1名 10代3名 回答なし7名 居住地域 篠路・上篠路・茨戸92名 太平百合が原27名 拓北あいの里27名 その他北区23名 北区以外26名 利用頻度 週に数回72名 月に数回96名 年数回20名 ほとんど利用しない2名 交通手段 自動車115名 公共交通機関29名 自転車17名 徒歩55名 その他0名 1.本日はどのような目的で来館されましたか？ 貸室(サークル活動など) 152名 一般開放 5名 図書室17名 きっずコーナー6名 イベント・その他22名 2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？ ある 138名 ない 47名 <利用詳細> 貸室(サークル活動など) 42名 一般開放 16名 図書室 53名 きっずコーナー 3名 イベントその他42名 3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いませんか？ ぜひ利用したい75名 利用したい75名 どちらかといえば利用したい6名 利用したくない2名 どちらでもない11名						

《評価の理由・ご意見など》

- ・安心して使いやすい、利用しやすい。駐車スペースがある。
- ・利用に対して融通が利かず不親切である。
- ・低料金である。
- ・雰囲気が良い、スタッフが親切。
- ・使用しやすく、器具も充実している。
- ・近くて便利なので。
- ・出かける意味が欲しい。
- ・ほかに良い施設が無い。
- ・料金がもう少し低いといい。

図書室を利用された方にお聞きします。

4.また当センターの図書室を利用したいと思いませんか？

ぜひ利用したい37名 利用したい52名

どちらかといえば利用したい12名

利用したくない1名 どちらでもない 18名

《評価の理由・ご意見など》

- ・この図書室に無い本でも、いつも心よく他から取り寄せてくれ明るく感じも良く、心から楽しんで読んでいます。
- ・サークルに来た時など利用しやすいので。
- ・本の数は少ないですが、取り寄せも出来ますいろいろな本に沢山ふれられるのでこれからも借りに来たいです。
- ・小さい子の歩き回りとか注意して。
- ・買い物の時に寄れる。きつずコーナーがあったり、パン販売等生活するうえで利便が良く、センターで働いている方もとても親切に対応していただき、気持ちよく利用させていただいています。
- ・利用したいが時間がない
- ・たまに20時くらいまでやっている则嬉しい。
- ・利用したときに汚れのひどい本があったのでそれ以後利用していない。
- ・ネットで本を予約できる。

5.講座を受講された方へお聞きします

受講された講座は満足していただけましたか？

満足 4 … 42名

3 … 20名

2 … 3名

1 … 1名

不満 0 … 0名

受講された講座はわかりやすかったですか？

わかりやすい 4 … 37名

3 … 23名

2 … 2名

1 … 1名

わかりにくい 0 … 0名

参加された講座は何でお知りになりましたか？

回覧板(こみしん) … 20名

広報さっぽろ・データ放送 … 14名

掲示板・ポスター … 13名

ホームページ … 1名

ふりっぱー … 1名

その他 … 9名

《評価など》

- ・何年も前ですが歴史講座を利用しました。その時の先生自身「三国志」が好きでその熱意が伝わって、とても面白かった。

▼講座の満足度が高い。内容、受講料とも、利用者に満足してもらえる講座を開講することができた。

・とても興味がある講座だったので内容が充実していました。

- ・託児や子連れOKで助かる。
- ・元気がもらえる。

6.篠路コミュニティセンターのイベント(夏まつり、文化祭、クリスマス会)について

a.参加されたイベントは満足していただけましたか？

4…29名 3…36名 2…15名 1…1名 0…0名
満足 不満

b.何でお知りになりましたか？

広報さっぽろ・データ放送…14名
回覧板(こみしん)…29名
ふりっばー…3名
掲示板・ポスター…22名
ホームページ…0
その他…6名

《評価など》

・色々楽しい！・イベントに対する熱意や、皆さんの協力がみられ、老若男女楽しんで参加していました。・集客が少なく、淋しかったです。・土日ではなく、金・土だと良いかも。・子ども達の楽しそうな笑顔を見ているだけでこちらも楽しんでます。

《みなさまにお聞きます》

7.施設の雰囲気やサービスはいかがですか？

4…89名 3…65名 2…14名 1…1名 0…1名
良い 悪い

8.職員の言葉づかいや態度はいかがですか？

4…112名 3…55名 2…11名 1…1名 0…0名
良い 悪い

《評価など》

・やさしく接してくれる。とても親切です。
・職員の方とは話機会がありません。・柔らかい対応

9.館内の清掃状況はいかがですか？

4…110名 3…55名 2…8名 1…0名 0…1名
良い 悪い

《評価など》

・何時もキレイです。
・大変良いと思う。
・トイレの芳香剤のにおいが良いけど、キツイ時がある。
・若い背の高い清掃スタッフさんが一生懸命です。

10.リニューアルに関するご意見・ご感想など

・いつも玄関に入るとどんな飾りつけしているのかなあとか鉢物が季節を感じるなあとか楽しみに見えています。さすが女性スタッフさんの心遣いに感心しています。
・きっぷコーナーが利用しやすくて楽しい。
・リニューアルしたことに気づきませんでした。
・テーブルの使用が大変(年配になるほど)。視聴覚室や会議室2のようなテーブルに変えてほしい。
・自販機はペットボトルだけ。
・大変良かった！・全体としてセンターの経営方針や目的が良く理解され、実施されているようで大変良い。皆さんの努力が見えてきます。
・掲示板が増設されましたが場所が悪い。もっと玄関に近いところで誰でも足を止めて見てもらえるように工夫が必要です。特に明るくしてほしい。
・照明が明るくなった。
・コーヒーが美味しいです。
・ホールの床がギンギンするのを直してほしい。

▼概ね館内等は良いとされているが、施設の老朽化以上に備品の劣化も激しくなっており、今後更に良くない評価にも繋がることも考えられるので、今後も継続して改善を早めていきたい。

▼きっぷコーナーの設置をととても喜んでいただいている。スタッフの日頃の対応、心がけなどもお褒め頂きありがたい。今後も誠意をもち、誰でも気軽に来館してくれる心温まる場所になるよう、より一層スタッフ一同力を合わせていく。

利用者からの意見・要望とその対応

- ・宮の沢の「ちえりあ」の講座のように「ご近所先生講座」のような企画があってよい。
- ・静かに出来る場所が欲しい。
- ・運動で利用している。血圧計があればいいと思う。
- ・Wi-Fiがあると講座内容も広がり充実できると思います。
- ・ピアノを弾かせてもらえると嬉しいです。
- ・広いロビーを工夫して入り口なので、引き付けるような配置他、イベントの知らせ方の工夫を。
- ・この施設はもともとの原点は何だったのか！屯田、百合が原などを利用しているが、篠路が一番利用しにくいです。
- ・駐車場から玄関にいたるまでの間、目の悪い人、足の不自由な人には雪が有りとても歩きにくい。車イスの所も雪や氷があり、使えなかった。
- ・フリースペース、自由に使える部屋、その時空いていればいつでもだれでも部屋で過ごせるスペース。
- ・いつもありがとうございます。イベント、講座、図書館、フルに利用させて頂いています。とても気持ちよく本当に近くにこのような施設があってとても幸せです！ありがとうございます。
- ・トイレが暖かかったらよいと思います。
- ・使用できない卓球台を修理してほしい。
- ・無料のお茶や水を飲めるサービスが欲しい。
- ・チャリティで本を買う事があり助かっています。またやってください。
- ・部屋の予約の仕方を考えてほしい。
- ・部屋の利用代金がもう少し安くなれば助かります。
- ・ふすまを挟んで他のサークルさんとの間で机や椅子を片付ける音がとても気になる時があります。お互い気を付けられたらいいなと思います。
- ・出来ましたら増築を希望します。
- ・バドミントンのネットを1つくらい新しいスペアとして備えておいて欲しい。

▼料理室の備品など、建物以外の傷み具合も問題である。もっと細かく意識して、使う人の目線にたち変えていきたいと考えている。もっと利用されるような料理室を目指す。

▼チャリティ古本市の開催が好評である。今後も継続してできる限り行い、チャリティ活動も続けていく。

▼すべての希望を取り入れるのは難しいが、できる限り改善していく。

4 収支状況

▽ 収支 (千円)			
項目	H30計画	H30決算	差(決算-計画)
収入	39,126	40,080	954
指定管理業務収入	39,126	40,080	954
指定管理費	26,851	26,986	135
利用料金	10,879	11,524	645
その他	970	1,054	84
自主事業収入	426	516	90
支出	38,737	39,585	848
指定管理業務支出	38,665	39,515	850
自主事業支出	72	70	▲ 2
収入-支出	389	495	106
自主事業による利益還元	339	445	106
法人税等	50	50	0
純利益	0	0	0

【参考】	H30決算	内容
指定管理業務による利益還元	211	下記のとおり

▼貸室利用件は過去7年間の中で最高の件数となった。それに伴い利用人数、利用料金収入も伸びた。

▼自動販売機のメーカー変更、紙コップの自販機を増設したことが自主事業の収入に繋がった。

▼講座の回数が増えたことで計画を上回ったことで収入増になったと共に多種多様な講座の開催は様々な年齢層の方が受講してくれ、良い評価を得た。

A	B	C	D
	■		

利用料金収入の増加などにより、計画を上回る収支を達成し、生み出した利益を利用者に還元していることは評価できる。

<p>▽ 説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼指定管理費は北海道胆振東部地震による休館等の補填額135千円含む。 ▼利用料金収入は、ホール利用増加等貸室利用が増えたため、計画より645千円の増となった。 ▼その他収入とは、講座・交流事業に係る収入であったが、講座開催回数が計画を上回ったことで、計画より84千円の増となった。 ▼自主事業収入は、計画より90千円の増となった。自動販売機の入替、増設を行ったことが影響している。 ▼指定管理業務支出は、計画より850千円の増となった。 ▼自主事業による利益還元は、計画より106千円の増となった。 ▼指定管理業務による利益還元は、主に利用料金収入の増による余剰金を活用し、150千円を備品購入、61千円を施設修繕を実施した。 ▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。 <ul style="list-style-type: none"> 【自主事業による利益還元】 ＜購入備品＞ 鏡(大3枚)、カーペット、調理器具、テーブルクロス、クリスマス会保温ポット(8個)、 絵本、絵本棚 【指定管理業務による利益還元】 ＜購入備品＞ 館内清掃用掃除機、事務所用パソコン(2台)、イベント用テント 壁掛け時計、ABC粉末消火器6型、コードリール 図書室用マガジンラック、バドミントンネット 図書室用ノートPCハードディスク・メモリ 【修繕】 玄関タイル張替 2階女子トイレ便座交換 ▼収支は差引き0円となった。 				
<p><確認項目> ※評価項目ではありません。</p>				
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼NPO法人ワーカーズコープは全国に事業所を持つ組織であり、万が一単独の事業所が赤字の場合でも、他の事業所の利益で補うことができる。 		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%; background-color: #ffff00;">適</td> <td style="width: 50%;">不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼情報公開申出が1件あった。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。 		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%; background-color: #ffff00;">適</td> <td style="width: 50%;">不適</td> </tr> </table>	適	不適
適	不適			

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼貸室利用状況の変化 今年度は、平成22年以降最高の貸室利用となった平成28年度を越えた年になった。新規登録、時間貸利用、夜間延長利用の増加等が要因の一つだが、この様な利用者が単発ではなく継続して利用してくれているという事は嬉しい限りである。</p> <p>▼コミセン子どもも大人も楽しむクリスマス会 ・行事のタイトル通り、年齢を問わず地域の方々々が楽しいひとときを過ごし、関わりを持つことで地域の活性化につながる事を目的とした、参加型の催しを企画。ステージ、踊りなどたくさんの方が参加し楽しく終了した。コミセンを知ってもらう一つの手段として、地域の方々が集える場所として、きっかけ作りが出来たのではないかと。</p> <p>▼篠路まちづくりへのかかわり 篠路連合町内会、社会福祉協議会、青少年育成委員会、民生児童協議会、篠路商店街など各団体の方々も今年度から実行委員に加わり、駅前で開催したしろ紙袋ランタンまつりは、昨年よりも規模を大きくし、ランタン音頭も完成するなど、地域のまつりとして大きく進化した。他、篠路連合町内会の盆踊り大会、夏まつりでは地域の方々とともに参加出来たことが、まちづくりの大きな成果である。</p> <p>▼人とのかかわり ・就労ボランティアから就労体験依頼のあった男性が清掃に週1回通うこととなり半年、最初に比べると確実にコミュニケーション力が上がってきている。挨拶の仕方、声の大きさ、掃除の時の様子など、人と関わることで少しずつ変化が見られ向上してきている。 ・利用者の方々、笑顔で窓口に来てくれる機会が多くなった。「きれいなお花ね。」「いつもありがとう」など、多くの方との他愛ない会話が増えた。日頃からスタッフ一同心がけている事は親切、丁寧、笑顔。今後も利用者との良好な関係を築いていきたい。</p>	<p>▼施設をより有効活用してもらいたい憩いの場づくりと情報発信 ・地域の憩いの場づくりとして“きっぷコーナー・囲碁将棋開放・カードゲーム開放”が常設して一年、少しずつ若い世代の方々の利用が増加しているが、更なる向上を目指し施設活用事業、講座・イベントなど幅広い分野で、老若男女問わず来館して楽しんでいただけるよう努める。</p> <p>▼地域の文化の活動拠点を大事にする ・藍染や篠路歌舞伎の展示コーナーがあるこの施設は貴重である。藍染の展示コーナーでは篠路天然藍染協議会の3サークルが4か月毎に作品を展示し見ごたえのあるコーナーになっている。今後も多くの方々を知っていただける場所にする。</p> <p>▼講座・地域交流事業の企画・内容の質を高める ・これまでの講座内容に加え更に目新しい講座を取り入れ、更なる職員の向上を目指し、地域が求めているもの、地域に必要なものを追求し、どの世代でも楽しめ、学べるよう発展させていく。</p> <p>▼利用者の方々に、より気持ち良く来館してもらえよう努める ・来館者への対応はもちろん、気持ち良く利用してもらえよう劣化している場所をリフォームする、バドミントンや卓球台のネットを交換するなど備品にも配慮し改善する。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>適切かつ円滑な運営が行われ、地域の拠点施設として高い稼働率を維持している。また、積極的に地域交流行事を開催し、多くの参加者を集めている点は評価できる。</p>	<p>引き続き円滑な施設運営を行っていただくとともに、地域のニーズを踏まえ、さらなる利用促進を図っていくことを期待する。</p>